

# BACCALAURÉAT GÉNÉRAL

Session 2012

## JAPONAIS

### LANGUE VIVANTE 1

Série L : 3 heures – coefficient 4

| Répartition des points      |           |
|-----------------------------|-----------|
| Compréhension et expression | 14 points |
| Traduction                  | 6 points  |

Séries ES et S : 3 heures – coefficient 3

| Répartition des points |           |
|------------------------|-----------|
| Compréhension          | 10 points |
| Expression             | 10 points |

*Le candidat choisira le questionnaire correspondant à sa série.*

L'usage du dictionnaire et des calculatrices est interdit.

Avant de composer, le candidat s'assurera que le sujet comporte bien

5 pages numérotées de 1/5 à 5/5.

## TEXTE

### 赤い公衆電話<sup>1</sup>が消えた理由

私たちが子供のころは、公衆電話の色は赤と決まっていた。遠くからでも見えるためには、目立つ色が最適<sup>2</sup>だったのだ。だが、やがてピンク電話の数が増え、それが緑色に変わり、現在ではほとんどの公衆電話が灰色<sup>3</sup>である。

理由は、公衆電話が目立たなければならぬ時代が終わったからである。かつては必要不可欠<sup>4</sup>だったから、最も目立つ赤である必要があった。しかし現在では、ほとんどの人が携帯電話を持っているため、公衆電話はどこも赤字である。当然、街角<sup>5</sup>からつぎつぎと消えていく。

人を引きつけようとするものは派手な色を好み、振りかえられなくて済むようになれば、だんだん地味<sup>6</sup>な色に変わっていく。

今駅前ではどこも赤や黄色の看板が氾濫<sup>7</sup>している。しかし、かつての公衆電話のような真っ赤はほとんどない。危険色である真っ赤を使っているのは、ポストと消防自動車<sup>8</sup>ぐらいではないか。居酒屋の看板の赤も、よく見ると消防自動車の赤とは少し異なる。かつての赤ちょうちん<sup>9</sup>よりは派手だが、危険色と呼べるほどの強烈な赤ではないものが多い。多少オレンジっぽかったり、少し爽やかな感じの赤が使われていたりする。

飲食店のオーナーたちにも、客を引きつけたい気持ちは山々だが、えげつない<sup>10</sup>赤は使いたくないという気持ちがあるのだろう。

<sup>1</sup> téléphone public

<sup>2</sup> optimal

<sup>3</sup> gris

<sup>4</sup> indispensable

<sup>5</sup> coin de la rue

<sup>6</sup> discret

<sup>7</sup> proliférer

<sup>8</sup> voiture des pompiers

<sup>9</sup> Une lanterne rouge en papier

<sup>10</sup> vulgaire

心理学にこんな実験がある。二つの箱を用意する。一つは青、もう一つは濃い茶色に塗る。<sup>ひがんしき</sup>被験者<sup>11</sup>にどちらか一つを運ぶように指示する。すると被験者は例外なく青い箱を選んだ。理由は、青の方がより軽そうだと判断したからである。

20 このように色にはそれぞれにイメージがあり、それがメッセージともなっている。

また、色それ自体にも個性がある。

25

竹内一郎著「人は見た目が9割」より

---

<sup>11</sup> cobaye

Travail à faire par les candidats de la série :  
L-Langue vivante 1

## I. COMPRÉHENSION ET EXPRESSION

次の質問に日本語で答えてください。

1. 一昔前、公衆電話はなぜ赤かったのですか。
2. 現在、日本の公衆電話は何色ですか。
3. なぜ街角から公衆電話はつぎつぎと消えていくのですか。
4. タイトル「人は見た目が 9割」とは、どういう意味だと思いますか。
5. 駅前では何色の看板が氾濫していますか。
6. 駅前の居酒屋の看板の赤は、どんな赤が使われていたりしますか。
7. 飲食店のオーナーたちはどうしてそのような赤を選びますか。
8. 心理学の実験で、被験者はどうして青い箱を選ぶのですか。
9. 公衆電話に比べて、携帯電話の利点は何ですか。
10. Traitez, en **300 signes** environ, l'un des deux sujets suivants. Indiquez sur votre copie le numéro du sujet choisi.
  1. あなたはどんな時に携帯電話を使いますか。携帯電話があなたの生活において果たしている役割( rôle)について書いてください。
  2. 今あなたが住んでいる街が好きですか。今住んでいる街について書いてください。

## II. TRADUCTION

Traduisez en français le passage allant de la ligne 1 (à partir de 「私たちが子供…」) à la ligne 9 (jusqu'à 「つぎつぎと消えていく。」)

Travail à faire par les candidats de la série :  
ES et S-Langue vivante I

*Ne recopiez pas les questions. Indiquez seulement le numéro de la question à laquelle vous répondez.*

## I.COMPRÉHENSION ET EXPRESSION

次の質問に日本語で答えてください。

1. 一昔前、<sup>こうしゅう</sup>公衆電話はなぜ赤かったのですか。
2. 現在、<sup>げんざい</sup>日本の公衆電話は何色ですか。
3. 現在、どうして公衆電話はどこも赤字ですか。
4. 駅前では何色の看板<sup>かんばん</sup>が氾濫<sup>はんらん</sup>していますか。
5. 駅前の居酒屋<sup>いざかや</sup>の看板の赤は、どんな赤が使われていたりしますか。
6. 飲食店のオーナーたちはどうしてそのような赤を選びますか。
7. 心理学の実験で、被験者<sup>ひけんしゃ</sup>はどうして青い箱<sup>えら</sup>を選ぶのですか。
8. Traduisez en français le passage allant de la ligne 1 (à partir de 「私たちが子供のころは…」) à la ligne 5 (jusqu'à 「…赤である必要があった。」).

## II.EXPRESSION

**300**

Traitez, en **400** signes environ, l'un des deux sujets suivants. Indiquez sur votre copie le numéro du sujet choisi.

1. あなたはどんな時に携帯電話を使いますか。携帯電話があなたの生活において果たしている役割<sup>やくわり</sup>(rôle)について書いてください。
2. 今あなたが住んでいる街が好きですか。今住んでいる街について書いてください。